

～特例子会社の現状と障がい者雇用～

2013年度雇用問題研究会に

200社、250名が参加

人間を主役にした人材雇用開発



発行人／松本 隆
 発行所／一般社団法人 おおさか人材雇用開発人権センター
 〒540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目3-8
 中央大通FNビル14階
 tel.06-6940-6600 fax.06-6910-6033

URL (ホームページ) <http://www.c-step.or.jp>



10月8日(火)午後2時から、大阪市立阿倍野区民センター大ホールで「特例子会社の現状と障がい者雇用」をテーマに、「2013年度雇用問題研究会」を、大阪府、大阪市後援、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター主催で開催しました。

今回の研究会は、大阪府と特例子会社2社から、テーマに即して報告していただき、障がいのある生徒の雇用をいかに実現していかかを考えていきました。

当日は、C-STEPの会員をはじめ、企業関係者、200社、230名、行政関係者、学校関係者等総勢250名に参加していただきました。

研究会は、一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターの倉田清副理事長の挨拶からはじまりました。

挨拶では、「昨年、障がいのある生徒の職場実習を66会員で286名に301回実施していただき、83名の生徒が就職したことの礼を述べ、今回の研究会の報告者の紹介をしたあと、今後とも障がい者雇用がいつそう進展することを」願いました。

特例子会社設立のノウハウについて

最初の報告では「特例子会社設立のノウハウ」設立準備・設立手順のポイント」と題して、大阪府商工労働部雇用推進室就業促進課大阪府障がい者雇用促進センターの石田兼二上席調査役から報告していただきました。

報告は、①障がい者雇用の状況について②特例子会社の設立について③特例子会社の助成金について④特例子会社設立ノウハウについて具体的に説明



石田上席調査役

していただきました。続いて「特例子会社の設立経緯と現状及び今後の展望」と題して、株式会社あしすと阪急阪神の久我克代表取締役社長と、ANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社代表取締役代表取締役遠藤達哉代表取締役社長に報告していただきました。

株式会社あしすと阪急阪神

株式会社あしすと阪急阪神の久我さんは、「障がいのある人の雇用機会の創出を通じて、阪急阪神ホールディングスグループとしての社会貢献に寄与します。」

②阪急阪神ホールディングスグループ各社の業務を支援することを通じて、グループの発展に貢献します。ことを経営方針とし、1.社会から信頼される行動に努めよう。2.お客様の満足を考えよう。3.失敗を恐れずに挑戦しよう。4.自らの成長を築しよう。5.自らを行動規範にしていることを説明されました。事業紹介では、清掃事業課とジョブあり、清掃事業課では、阪急阪神ホールディングスグループのオフィスビル、厚生施設等のフロア、トイレ、階段などの日常清掃をおこなっている旨の説明があり、ジョブあしすと事業課では、

①メールセンターの業務として、社内便、宅配便等の受け取り、仕分け、集配、名刺作成等②券造業務として、スロットKANSAIカードなどのデータ入力業務など5つの業務を行っていますと説明がありました。

今後の課題として、①職域の拡大②採用・定着、育成および加齢問題への対応③指導者の採用・育成をあげられました。



久我代表取締役社長

ANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社

最後の報告として、ANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社の遠藤さんは、経営方針として、①社員の多様な働き方を推進し、ダイバーシティとホスピタリティでANAグループをリードします。②障がい者雇用を単なるゴールとせず、障がい者が中心となつた事業運営を推進し、社員価値・会社価値を最大化します。③社員の自由で柔軟な意見や提案を奨励し、前例や習慣、多数決にこだわらずスピード感を



遠藤代表取締役社長

また、この5月から開始した大阪ドキュメントセンターでは、ANAが保有する全ての飛行機の整備記録を電子データ化して、書類をいつでもどこでもタイムリーに閲覧できるような仕様にしていることが報告されました。

以上、各40分の報告と短い時間で

報告特例子会社

が、全てのプログラムを終了したあと、アンケート調査にご協力いただき2013年度雇用問題研究会を終了しました。

ANAウイングフェローズ・ヴィ王子株式会社(ANAホールディングス株式会社)伊丹グループ 大阪ドキュメントセンター

1993年6月に東京の羽田空港に設立、2013年5月に伊丹空港に大阪ドキュメントセンターをたちあげる。センターでは約230機を超えるANAが保有するすべての飛行機の整備記録を電子データ化し、書類をいつでもどこでもタイムリーに閲覧できるようにする事業です。従業員は東京、大阪で200名です。

2005年4月に大阪市北区に設立、清掃業務とジョブあしすと業務(阪急阪神ホールディングスグループ会社からの印刷・メール集配・名刺作成・データ入力・券造業務等)を行い従業員約90名。

障がいがある人の雇用機会の創出を通じて、阪急阪神ホールディングスグループとしての社会貢献に寄与すること、阪急阪神ホールディングスグループ各社の業務を支援することを通じてグループの発展に貢献することを経営方針としています。

(詳細は報告冊子を発刊予定)

2013年度雇用問題研究会アンケート結果

①大阪府の報告(石田さん)	
イ. 参考になった	118名
ロ. 余り参考にならなかった	10名
ハ. 特になし	8名
②株式会社あしすと阪急阪神の報告(久我さん)	
イ. 参考になった	131名
ロ. 余り参考にならなかった	3名
ハ. 特になし	2名
③ANAウイングフェローズの報告(遠藤さん)	
イ. 参考になった	107.5名
ロ. 余り参考にならなかった	20名
ハ. 特になし	4名
・ 回答なし	4名

※人数小数点は△回答のため。

一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センター 2013年度上半期(4月～9月)事業報告

一般社団法人おおさか人材雇用開発人権センターの2013年度上半期は、就職マッチング事業や人材開発・養成事業等、大阪府就労支援ケース連絡協議会の推薦者や支援学校等の生徒の就労支援に取り組みを進めてきました。

【1】人材開発・養成事業

(1) 人材スキルアップ定期コース

大阪府就労支援ケース連絡協議会からの推薦者に対して、昨年、人材開発養成事業検討委員会で決定されたプログラムで実施します。第1期(7月期)は「職種拡幅・職域発見」コース、第2期(10月期)は「じっくり職場実習」コース、第3期(2月期)は「障がい者雇用」コースとして受講者レベルに合わせて実施します。

■第1期(7月期)

実施日	受講者数	実習受入会員	受入期間
7月22日(月)～7月26日(金)	5名	4会員	7月24日(水)～7月25日(木)

実習エントリー会員	5会員
-----------	-----

(2) 人材スキルアップ随時コース

期日を定めず随時募集し、大阪府就労支援ケース連絡協議会から推薦された者に対して、オリエンテーションと職場実習を会員で実施します。

実施日	内容	受講者数
5月 7日(火)～5月17日(金)	清掃	1名
5月13日(月)～5月24日(金)	清掃	1名
8月19日(月)～8月30日(水)	事務補助	1名

(3) 人材キャリアアップコース

なし

(4) 人材キャリアアップC-STEPコース

なし

(5) 大阪府域支援学校等との連携

支援学校等の障がいのある生徒に対する職場実習の提供や、雇用支援を実施するための連携方策を構築していきます。

■会員協力の職場実習

施月	実施会員数	生徒数
4月	0会員	0名
5月	9会員	13名
6月	10会員	36名
7月	8会員	13名
8月	8会員	22名
9月	2会員	6名
合計	37会員	90名

■ビジネスマナー初級講座(5日間)

回数	実施日	受講者数
第1期	7月 8日(月)～7月12日(金)	9名
第2期	7月22日(月)～7月26日(金)	8名
第3期	7月22日(月)～7月26日(金)	11名
第4期	7月29日(月)～8月 2日(金)	8名
第5期	8月 5日(月)～8月 9日(金)	7名
第6期	8月19日(月)～8月23日(金)	5名
第7期	8月26日(月)～8月30日(金)	8名
第8期	8月26日(月)～8月30日(金)	9名
第9期	9月 2日(月)～9月 6日(金)	6名
第10期	9月 2日(月)～9月 6日(金)	11名
合計		82名

■ビジネスマナー中級講座(5日間)

回数	実施日	受講者数
第1期	5月20日(月)～5月24日(金)	15名
第2期	6月10日(月)～6月14日(金)	3名
第3期	7月29日(月)～8月 2日(金)	7名
合計		25名

■支援学校等の準備指導(3日間)

施月	学校数	生徒数
4月	1校	1名
5月	0校	0名
6月	0校	0名
7月	3校	4名
8月	9校	20名
9月	5校	8名
合計	18校	33名

【2】就職マッチング事業

(1) 就職マッチングへのエントリーと職場見学会

地域就労支援センターの相談者で大阪府就労支援ケース連絡協議会を通じてC-STEPの事業にエントリーした人は9月末時点で34名です。また、今年9月までに提出していただいた求人情報カードに対して11件が充足しました。なお支援学校等の生徒の充足の集約は年度末に行います。

件数	エントリー事業名	職種	入社日
1	就職マッチングコース	庶務職	4月 2日
2	就職マッチングコース	事務職	4月21日
3	就職マッチングコース	ピッキング	4月25日
4	就職マッチングコース	用務員	4月28日
5	就職マッチングコース	用務員	5月28日
6	就職マッチングコース	用務員	5月28日
7	就職マッチングコース	清掃	5月28日
8	スキルアップコース・就職マッチングコース	用務員	7月12日
9	就職マッチングコース	介護職	9月 9日
10	スキルアップコース・就職マッチングコース	事務補助	9月11日
11	就職マッチングコース	警備職	9月17日

(2) 会員訪問

大阪府就労支援ケース連絡協議会から推薦された者および大阪府内の各支援学校等の生徒の雇用・就労を促進するため上半期アンケート調査等を活用し、会員を訪問し、C-STEP事業の説明、参画、協力をお願いするとともに情報交換をしました。

期間	訪問件数
4月～9月	152件

(3) 在職者の職場適応

C-STEPの就職者組織「熱と光の会」の取り組みと、個々の課題は大阪府、各市町村地域就労支援センターと連携し取り組みました。

(4) 会員貢献度評価顕彰

就職困難者等の就労支援を通じて人権課題に積極的に取り組み社会貢献している会員を評価し顕彰する第6期「会員貢献度評価顕彰制度」の感謝状の贈呈式を6月26日(水)の2013年度通常総会で行いました。

感謝状名	受賞会員
就職マッチング賞	34会員
人材開発・養成貢献賞	26会員
会員貢献賞	9会員

【3】情報発信・研究開発事業

(1) 広報・情報提供

イベント告知及び事業報告等においてホームページでの掲載及びC-STEPニュースの配布等をおこなってきました。

(2) 会員情報の収集

毎年提出していただいています会社概要届は、9月末日現在、企業会員556会員、行政会員37会員に提出していただいています。まだ提出されていない会員の皆様のご提出をお願いします。

(3) 地域就労センターとの連携

8市町村と12カ所地域就労センターを訪問し意見交換をはかりました。

【4】その他事業

(1) C-STEPへの加入勧奨

新規加入は7件です。

(2) 「えせ同和行為等」を根絶するための情報提供と相談

相談は0件です。

(3) 就職者組織「熱と光の会」の支援

熱と光の会「経験交流会」を6月1日(土)に兵庫県の神戸花鳥園で実施しました。参加者は62名でした。役員会は3回行いました。

(4) 国および自治体における就職支援にかかる基金事業への応募

5月に大阪府教育委員会の緊急雇用創出基金事業「障がい者雇用促進人材育成事業」に応募し受託することが出来ました。期間は2013年6月26日より2014年3月14日までです。

2012年度・大阪府内市町村地域就労支援事業の実績

(資料提供・大阪府商工労働部雇用推進室就業促進課)

2012年度の大阪府内市町村地域就労支援事業は、引き続き府内の全市町村で実施されました。事業の内容は、能力開発事業等、就労支援機関のメニューも含め196のメニューでした。

主な講座では、介護事務、ビジネスマナー講座等の資格取得のための講座や職業体験事業、就職セミナー等のメニューが実施されました。

■地域就労支援センター事業メニューと参加者数

メニュー数	参加人数
196件	9,941名

雇用・就労については、正規雇用は770名で(新規相談者584名、過年度相談者が186名)非正規雇用は958名(新規相談者673名、過年度相談者285名)で、合計1,728名の雇用が実現されました。

■地域就労支援センターの相談者数

新規相談者数	再相談者数	総相談者数
5,737名	1,253名	6,990名

■地域就労支援センターの就労者数

総相談者数(A)	就労者数(B)	割合(B/A)
6,990名	1,728名	24.7%

今後も、地域就労支援事業が全市町村において円滑に実施されるよう会員の皆様のご理解、ご協力をお願いします。